

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	関西支部	(2) 記載者氏名:	重廣恒夫	会員番号:	7931	事務局整理記入欄	関西 - 45
分水嶺区分	W297那岐山～W302物見峠	(3) 山行日:	2005年	5月	28日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

茂木完治	13568								
山本一夫	13887								
重廣恒夫	7931								
計				3名				計	名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	那岐山より滝山に向かう登山道から物見峠に延びる稜線は上部は自然林であるがほとんど檜の植林地を辿る												
アプローチ:	中国自動車道佐用ICよりR373を通り、智頭からR53を奈義まで下りR295を経て西宇塚から西仙登山口へ												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	西仙登山口	大背								6:00			
分水嶺到達点W297	那岐山	大背	134	10	40.4	35	10	9.9	1,238.8	7:34	7:52	A-1	
	滝山分岐東屋	大背	134	10	3.9	35	10	17.9	1,176.8	8:13	8:25	B-2	
	P1072	大背	134	10	3.4	35	10	40.6	1,079.2	8:54	9:00	B-2	
W298	P817.7	大背	134	9	47.8	35	11	19.8	826.6	9:48	10:00	B-1	
W299	P806.4	大背	134	9	10.9	35	11	47.8	816.5	11:00	11:35	B-1	
W300	P733.3	大背	134	9	32.1	35	12	40.4	740.3	13:05	13:13	B-1	8-
W301	釈山	大背	134	9	45.2	35	13	8.7	759.3	13:44	13:57	B-1	
分水嶺離別点W302	物見峠	大背	134	9	43.6	35	13	21.5	634.6	14:15			
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間53分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W298	岡鳥(おかとり)	4	測定せず	良好	周辺ブナの2次林
W299	加智(かち)	4	測定せず	良好	
W300	赤金(あかがね)	3	測定せず	良好	稜線西側は檜の植林、東側は杉の植林
W301	古道(ふるみち)	4	測定せず	良好	周辺檜の植林

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

物見トンネル上(P733.3 = 赤金 )から南500mに位置するP730は360度の展望があるが、新しい送電用鉄塔が建っており、南に巡視道が延びている。
物見トンネル(P733.3 = 赤金 )の南150mの峠には天保年間に安置された2体の地蔵尊があり、往時の交通路を偲ばせる。

(9) 水および植生に関連した特記事項


(10) その他の特記事項


(11) 写真の添付:( 有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	